

2020年度 第1回 ライフステージ事例検討会 報告書	
日時	2020年7月7日(火) 17時45分～18時45分
開催施設 参加者数	金沢大学42名、福井大学11名、石川県立看護大学9名、信州大学8名、恵寿総合病院2名、石川県済生会金沢病院0名、石川県立中央病院5名、金沢市立病院0名、小松市民病院11名、浅ノ川総合病院0名、富山県立中央病院0名、高岡市民病院0名、市立砺波総合病院8名、富山県済生会富山病院2名、金沢医科大学氷見市民病院9名、厚生連高岡病院0名、富山労災病院0名、飯田市立病院2名、諏訪赤十字病院8名、長野赤十字病院0名 <u>会場参加 計 117名</u> その他 個別のオンライン参加 計 46名 合計163名
テーマ	終末期がん患者の「したい」を家族と「叶える」を支える看護
発表者	金沢大学附属病院 佐伯 千尋さん
	<p>【意見交換内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 意識レベルに変動のある終末期患者の外出について、今回の事例がうまくいったポイントや、実際の外出の準備・実施状況、外出後の経過、スタッフのメンタルフォローについて質疑応答がされた。 <p>【他施設からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> せん妄の患者が外泊されたとき、案外自宅で過ごす方がせん妄症状が安定していた事例があった。
ミニレクチャー	終末期がん患者と家族の意向を支える